2021年2月

**2月2日　主の宮詣（白）**

　マラキ3:1-4・ヘブライ2:14-18・ルカ2:22-40

賛美唱　詩編84又は詩編24:7-10

詩編84編（青式文84）

万軍の主よ。あなたの住まいはいかに麗しいことでしょう。

　わたしの魂は絶え入るばかりに主の大庭を慕い、わたしの心と身は生ける神にむかって喜び祝います。

すずめがすみかを得、つばめがその雛を入れる巣を得るように、

　万軍の主、わたしの王、わたしの神よ、あなたの祭壇の傍らにわたしの住まいを得させてください。

あなたの家に住み、常にあなたをほめたたえる人は幸いです。

　その力があなたにあり、その心がシオンの大路にある人は幸いです。

彼らは嘆きの谷を通っても、そこを泉のあるところとします。

　また前の雨は池をもってそこを覆います。

彼らは力から力に進み、

　シオンにおいて神々の神にまみえるでしょう。

万軍の神、主よ、わたしの祈りを聞いてください。

　ヤコブの神よ、耳を傾けてください。

神よ、わたしたちの盾をご覧になり、

　あなたの油注がれた者の顔を顧みてください。

あなたの大庭にいる一日は、よそにいる千日にもまさるのです。

　わたしは悪の天幕で長らえるよりは、むしろわが神の家の門守となることを願います。

主なる神は日です、盾です。神は恵みと誉れを与え、

　直く歩む者に良い物を拒まれることはありません。

万軍の主よ。

　あなたに信頼する人は、幸いです。

詩編24編7-10（青式文24/2）

城門よ、頭を上げよ。とこしえの門よ、身を起こせ。

　栄光に輝く王が来られる。

栄光に輝く王とは誰か。

　強く雄々しい主、雄々しく戦われる主。

城門よ、頭を上げよ。とこしえの門よ、身を起こせ。

　栄光に輝く王が来られる。

栄光に輝く王とは誰か。

　万軍の主、主こそ栄光に輝く王。

祈祷

全能・永遠の神様。御独り子はこの日、神殿で主に献げられました。私たちも同じイエス・キリストによって清らかな心を得て、御前に受け入れてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

**2月7日　顕現後第5主日（緑）**

　イザヤ40:21-31・一コリント9:16-23・マルコ1:29-39

賛美唱　詩編147:1-11,20c（青式文147改）

ハレルヤ。わたしたちの神をほめ歌うのはいかに楽しく喜ばしく、

　神への讃美はいかに美しく快いことか。

神はエルサレムを再建し、イスラエルの追われた人々を集めてくださる。

　主は打ち砕かれた人々の心を癒し、その傷を包んでくださる。

主は星の数を定め、それぞれに呼び名をお与えになる。

　わたしたちの主は大いなる方、み力は強く、英知のみ業は数知れない。

主は貧しい人々を励まし、逆らう者を地に倒される。

　感謝の献げ物をささげて主に歌え、竪琴に合わせてわたしたちの神にほめ歌をうたえ。

主は天を雲で覆い、大地のために雨を備え、山々に草を芽生えさせられる。

　獣や、鳥のたぐいが求めて鳴けば、食べ物をお与えになる。

主は馬の勇ましさを喜ばれるのでもなく、人の足の速さを望まれるのでもない。

　主が望まれるのは主を畏れる人、主の慈しみを待ち望む人。

どの国に対しても、このように計らわれたことはない。

　彼らは主の裁きを知りえない。

祈祷

永遠の神様。あなたは弱い者を強くし、よろめく人を支えてくださいます。あなたの癒しと健やかな命の使者として、世界の隅々にまで良き訪れを知らせるために、私たちをお遣わしください。救い主、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

**2月14日　主の変容（白or金）**

　列王記下2:1-12・二コリント4:3-6・マルコ9:2-9

賛美唱　詩編50:1-6（青式文50改）

神々の神、主は、み言葉を発し、

　日の出るところから日の入るところまで、地を呼び集められる。

麗しさの極みシオンから、

　神は顕現される。

わたしたちの神は来られる、黙してはおられない。

　み前を火が焼き尽して行き、みもとには嵐が吹き荒れている。

神はご自分の民を裁くために、

　上から天に呼びかけ、また、地に呼びかけられる。

「わたしの、前に集めよ。

　わたしの慈しみに生きる者を、いけにえを供えてわたしと契約を結んだ者を。」

天は神の正しいことを告げ知らせる。

　神は御自ら裁きを行われる。

祈祷

全能の神様。山の頂きに輝くあなたの真理の光は、私たちの心に差し込みます。愛する御子によって私たちを造り変え、あなたの似姿で世界を照らしてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

**2月17日　灰の水曜日（紫or黒）**

　ヨエル2:1-2,12-17又はイザヤ58:1-12・二コリント5:20b-6:10・マタイ6:1-6,16-21

賛美唱　\*詩編51:3-19（青式文51/1＋2改）　※手帳は51:1-17となっているが誤り

神よ、わたしを憐れんでください、御慈しみをもって。

　深い御憐れみをもって、背きの罪をぬぐってください。

わたしの咎をことごとく洗い、

　罪から清めてください。

神よ、あなたに背いたことをわたしは知っています。

　わたしの罪は常にわたしの前に置かれています。

神よ、あなたに、あなたにのみわたしは罪を犯し、御目に悪事と見られることをしました。

　あなたの言われることは正しく、あなたの裁きに誤りはありません。

わたしは咎のうちに産み落とされ、

　母がわたしを身ごもったときも、わたしは罪のうちにあったのです。

あなたは秘義ではなくまことを望み

　秘術を排して知恵を悟らせてくださいます。

ヒソプの枝でわたしの罪を払ってください、わたしが清くなるように。

　わたしを洗ってください、雪よりも白くなるように。

喜び祝う声を聞かせてください、あなたによって砕かれたこの骨が喜び躍るように。

　わたしの罪にみ顔を向けず、咎をことごとくぬぐってください。

神よ、わたしの内に清い心を創造し、

　揺るがぬ霊をわたしの内に新しくしてください。

わたしをみ前から捨てず、

　あなたの聖なる霊を取り上げないでください。

あなたの救いの喜びをわたしに返し、

　喜び仕える霊を与えて、わたしを支えてください。

神よ、わたしはあなたの道を教えます、あなたに背く者に。

　罪人がみもとに立ち帰るように。

神よ、わたしの救いの神よ、流血の災いからわたしを救い出してください。

　わたしの舌は恵みのみ業を喜び歌います。

主よ、わたしの唇を開いてください。

　わたしの口はあなたの讃美を歌います。

もしいけにえがあなたに喜ばれ、焼き尽くす献げ物がみ旨にかなうのなら、

　わたしはそれをささげます。

しかし、神の求めるいけにえは打ち砕かれた霊。

　打ち砕かれ悔いる心を、神よ、あなたは侮られません。

祈祷

今も生きておられる全能の神様。あなたはお創りになったものを何一つ捨てず、罪を悔いる者すべてを赦してくださいます。私たちのうちに新たにきよい心を造ってください。そして心から悔い改める者に、憐れみ深いあなたの全き赦しをお与えください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

**2月21日　四旬節第1主日（紫）**

　創世記9:8-17・一ペトロ3:18-22・マルコ1:9-15

賛美唱　詩編25:1-10（青式文25改）

主よ、わたしの魂はあなたを仰ぎ望みます。

　わたしの神よ、あなたに寄り頼みます。

どうか、わたしが恥を受けることのないように、

　敵が誇ることのないようにしてください。

あなたに望みをおく者はだれも、決して恥を受けることはありません。

　いたずらに欺く者が恥を受けるのです。

主よ、あなたの道をわたしに示し、

　あなたに従う道を教えてください。

あなたのまことにわたしを導いてください。教えてください。

　あなたはわたしを救ってくださる神。絶えることなくあなたに望みを置いています。

主よ、思い起こしてください。

　あなたのとこしえの憐れみと慈しみを。

わたしの若いときの罪と背きを思い起こさず、

　慈しみ深く、み恵みのために、主よ、わたしをみ心に留めてください。

主は恵み深く正しく、

　罪人に道を示してくださいます。

主は正しい裁きで貧しい人を導き、

　その道をへりくだる人に教えてくださいます。

その契約と定めを守る人にとって

　主の道はすべて、慈しみとまこと。

祈祷

聖なる神様・天の父（or天の父・聖なる神様）。あなたはノアたちを洪水から救い、荒れ野の誘惑から御子を守られました。洗礼の賜物によって私たちを新たにし、天使たちが共にいて、悪しき敵が私たちに力を振るうことができないようにしてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

**2月28日　四旬節第2主日（紫）**

　創17:1-7,15-16・・ローマ4:13-25・マルコ8:31-38

賛美唱　\*詩編22:24-32（青式文22/2）

主を畏れる人々よ、主を讃美せよ。

　ヤコブの子孫は皆、主に栄光を帰せよ。イスラエルの子孫は皆、主を恐れよ。

主は貧しい人の苦しみを決して侮らず、さげすまれず、

　み顔を隠すことなく、助けを求める叫びを聞いてくださいます。

それゆえ、わたしは大いなる集会で、あなたに讃美をささげ

　神を畏れる人々の前で感謝の献げものをささげます。

貧しい人は食べて満ち足り、主を尋ね求める人は主を讃美します。

　いつまでも健やかな命が与えられますように。

地の果てまで、すべての人が主を認め、みもとに立ち帰り、国々の民がみ前にひれ伏すように。

　王権は主にあり、主は国々を治められます。

命に溢れてこの地に住む者はことごとく主にひれ伏し、

　塵に下った者もすべてみ前に身を屈めます。

わたしの魂は必ず命を得、子孫は神に仕え、主のことを来たるべき代に語り伝え、

　成し遂げてくださった恵みのみ業を代々の民に必ず告げ知らせる。

祈祷

神様。あなたは、御子の苦しみによって、死と辱めの十字架を、私たちを生かす手段としてくださいました。私たちが主の十字架に栄光を見いだし、御子のゆえに恥と損失を受け入れることができますように。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

※2月17日「灰の水曜日」より「四旬節」に入る。四旬節には礼拝式文のグロリア（いとたかきところには栄光／天には栄光）を歌わない慣習もある。また、ハレルヤに代えてキリスト詠唱を用いる。